

令和8年

議 会 便 覧

裾野市議会

裾野市民憲章

わたくしたち裾野市民は、麗峰富士のもとその気高く美しい姿のように、人間性豊かな平和都市を理想として、この憲章を定めます。

1. 働くことに喜びをもち、明るく健康なまちをつくります。
1. 思いやりの心で、住みよいまちをつくります。
1. 秩序をまもり、平和で安全なまちをつくります。
1. 恵まれた自然を大切にし、美しいまちをつくります。
1. 伝統を生かし、創造性をつちかい、文化のまちをつくります。

《市のシンボル》

・市 章

スソノの「ス」を星型に5つ組み合わせ、外側の結合部は日本の象徴でもある富士の霊峰を型どっている。スを5つ組み合わせたのは、富士の裾野の旧5か村が固く団結することを表し、中央の円は、平和に栄えることを表したものである。

〔昭和32年9月18日制定〕



・市の木『スギ』



幹が直立していることから「す（直）き（木）」の名で呼び習わされ、スギになった。まっすぐに、素性よくすくすく育ち、新生裾野市にふさわしい木である。樹木のなかでも、長い寿命を誇っている。〔昭和47年9月22日制定〕

・市の鳥『ウグイス』

早春、梅の花が咲くころ「ホーホケキョ」と美しく鳴くところから、「春告鳥」の別名がある。雀よりやや小さく、冬には庭の垣根などで「チャッチャッ」と笹鳴きも聞かせる。

〔昭和47年9月22日制定〕



・市の花『アシタカツツジ』



愛鷹山や天子岳の標高800から1,500mの辺りに自生する珍しいツツジ。5月下旬から6月にかけて、紅紫色の花を開かせる。市の文化財にもされている落葉低木である。

〔昭和47年9月22日制定〕

目 次

1	裾野市の位置と地勢	1
2	裾野市の沿革	1
3	市域	2
4	人口	3
5	議会の組織と構成	5
6	議会の活動状況	6
7	行政機構図	9
8	予算総括表	10
9	一般会計予算	11
10	決算の推移	15
11	一般会計決算	16
12	一般会計性質別決算額	18
13	市税の税目的別決算額の推移	19
14	地方債の現在高状況（一般会計）	20
15	基金の状況	21
16	普通会計決算及び主要財政指標の推移	22
17	議員・特別職の報酬、給料等	23
18	歴代正副議長	24
19	各常任委員会・議会運営委員会 正副委員長	27
20	歴代監査委員	39
21	議員名簿	40
22	委員会名簿	41

1. 裾野市の位置と地勢

裾野市は、静岡県東部に総面積 138.12k m²で位置し、市域は東西 23.5km、南北 23km におよんでいる。

東は箱根山外輪山の分水嶺で神奈川県箱根町に、西は愛鷹山の越前岳・呼子岳・位牌岳で富士市に、南は愛鷹山および箱根山のすそので三島市・長泉町に、そして北は富士の麗峰を背景に大野原を隔てて御殿場市に接している。山々の裾合にあったことから、その中央を流れる黄瀬川の流域では水田、丘陵地では畑地が開拓され、古来より農業中心の地域であった。

2. 裾野市の沿革

明治 22 年 4 月に市制町村制施行にあたり、現在の大字に相当する 24 か村が整理統合され、須山村・富岡村・深浪村・小泉村が誕生した。またこの年に佐野駅（現裾野駅：1915 年改称）ができ、駅前通りを中心に商業が発展した。

明治 24 年に小泉村から泉村が分離し 5 か村ができ上がり、約 60 年後の昭和 27 年 4 月 1 日小泉村、泉村が合併して裾野町が誕生、昭和 31 年に深良村、昭和 32 年に富岡村・須山村と合併が続き、現在の礎となる裾野町となった。

昭和 35 年に工場設置奨励条例を制定、昭和 40 年に東駿河湾工業整備特別地域に指定されるなど、積極的に工業振興を図り、昭和 46 年 1 月 1 日地方自治法 3 万人市制の特例により、裾野市が発足した。

昭和 44 年に東名高速道路の開通、昭和 63 年には裾野 IC の供用開始を契機とし、自動車産業などの大手企業の進出が相次ぎ、工業に支えられる住宅都市へと変貌を遂げてきた。

平成 25 年度には富士山が世界文化遺産に、また、この年には裾野警察署も開署している。平成 26 年度には深良用水が世界かんがい施設遺産に認定され、永く市民生活と共にあった構成資産は、裾野市民の誇りであり、裾野市のシンボルとしての活用にも期待が寄せられている。

平成 28 年には、静岡県ふじのくにフロンティア推進区域の指定を受け、防災・減災と職住近接の地域づくりから、裾野市北部地域を企業等で働く子育て世代の居住の場として、市街化区域編入への都市計画決定がされた。また、富士山南東消防本部の運用が開始され、地域の安全も強化された。

令和 2 年には、操業を停止し閉鎖した大手企業の工場跡地に、人々の暮らしを支える、あらゆるモノやサービスを情報で繋ぐ実験都市の建設工事が開始され、市はその周辺整備に着手した。

令和 5 年には、“人と企業に選ばれるまち”を実現するための市長戦略が策定され、日本一市民目線の市役所を使命とした職員一丸となった各施策への反映に取り組んでいる。

3. 市 域

(1) 市域の変遷

年 月 日	編入面積	総面積	人 口	備 考
昭和 27 年 4 月 1 日	泉 24. 05k m ² 小泉 3. 95k m ²	28. 00k m ²	11, 525 人	泉村・小泉村合併 裾野町となる
昭和 31 年 9 月 30 日	深良 19. 75 k m ²	47. 75 k m ²	14, 804 人	深良村合併
昭和 32 年 9 月 1 日	須山 46. 98 k m ² 富岡 43. 09 k m ²	137. 82 k m ² (現在 138. 12 k m ²)	22, 747 人	須山村・富岡村 合併
昭和 46 年 1 月 1 日	市制施行（県下で 20 番目）		31, 846 人	裾野市となる

(2) 地 形

面 積	138. 12k m ²	市 の 標 高	海拔 78. 5m～2, 169m
広 ば う	東西延長 23. 5km 南北延長 23. 0km	位置(市役所) 標高 126. 2m	東経 138 度 54 分 36 秒 北緯 35 度 10 分 22 秒

(3) 土地の利用状況（令和 7 年 1 月 1 日現在）評価総地積 75. 08k m² 100%

区 分	田	3. 13k m ²	4. 2%	宅 地	9. 96k m ²	13. 3%
	雑種地	9. 61k m ²	12. 8%	原 野	7. 62k m ²	10. 1%
	畑	5. 32k m ²	7. 1%	山 林	39. 44k m ²	52. 5%

※宅地介在田、宅地介在畑、宅地介在山林、池沼は、雑種地に含む。

※市街化区域農地は、田、畑に含む。

4. 裾野市の人口

(1) 人 口 48,151 人 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

内 訳 (男 24,215 人 女 23,936 人)

〔*外国人登録者を含む。〕

世 帯 22,034 世帯

(2) 人口・世帯の推移

区 分	世 帯	人 口 (単位：人)		
		総 数	男	女
平成 14 年	18,603	53,235	27,013	26,222
平成 15 年	18,819	53,363	27,002	26,361
平成 16 年	19,171	53,577	27,147	26,430
平成 17 年	19,487	53,586	27,277	26,309
平成 18 年	19,803	53,436	27,281	26,155
平成 19 年	20,309	54,012	27,621	26,391
平成 20 年	20,717	54,281	27,799	26,482
平成 21 年	20,998	54,377	27,830	26,547
平成 22 年	21,088	54,561	27,904	26,657
平成 23 年	21,042	54,267	27,721	26,546
平成 24 年	21,096	54,098	27,642	26,456
平成 25 年	21,149	53,814	27,460	26,354
平成 26 年	21,314	53,582	27,333	26,249
平成 27 年	21,291	53,078	27,020	26,058
平成 28 年	21,456	52,824	26,898	25,926
平成 29 年	21,564	52,590	26,711	25,879
平成 30 年	21,215	51,515	26,179	25,336
平成 31 年	21,636	51,707	26,248	25,459
令和 2 年	21,711	51,347	26,116	25,231
令和 3 年	21,786	50,770	25,769	25,001
令和 4 年	21,651	50,089	25,318	24,771
令和 5 年	21,613	49,410	24,933	24,477
令和 6 年	21,675	48,869	24,594	24,275
令和 7 年	21,742	48,688	24,507	24,181
令和 8 年	22,034	48,151	24,215	23,936

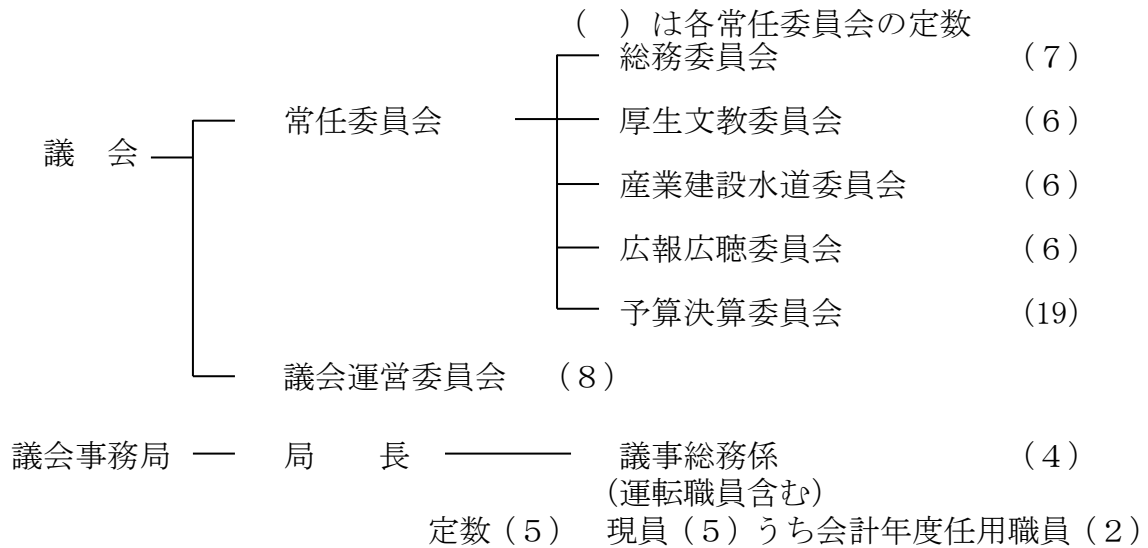
(4 月 1 日現在)

(3) 産業別就業人口の推移 (国勢調査による)

区 分	平成 2 7 年		区 分	令和 2 年	
	就業人口(人)	構成比(%)		就業人口(人)	構成比(%)
総 数	26,947	100.0	総 数	26,922	100.0
第 1 次 産 業	570	2.1	第 1 次 産 業	527	2.0
A 農 業	549	2.0	A 農 業	492	1.8
B 林 業	17	0.1	B 林 業	31	0.1
C 漁 業 水産養殖業	4	0.0	C 漁 業 水産養殖業	4	0.0
第 2 次 産 業	10,556	39.2	第 2 次 産 業	10,193	37.9
D 鉱 業	0	0.0	D 鉱 業	0	0.0
E 建 設 業	1,417	5.3	E 建 設 業	1,549	5.8
F 製 造 業	9,139	33.9	F 製 造 業	8,644	32.1
第 3 次 産 業	15,128	56.1	第 3 次 産 業	16,202	60.2
G 電気・ガス 熱供給・水道業	53	0.2	G 電気・ガス 熱供給・水道業	53	0.2
H 情報通信業	324	1.2	H 情報通信業	333	1.2
I 運輸業	1,264	4.7	I 運輸業	1,422	5.3
J 卸売・小売業	2,951	10.9	J 卸売・小売業	3,164	11.8
K 金融・保険業	458	1.7	K 金融・保険業	395	1.5
L 不動産業・物品 賃貸業	304	1.1	L 不動産業・物品 賃貸業	317	1.2
M 学術研究・専門・技 術サービス業	1,419	5.3	M 学術研究・専門・技 術サービス業	1,500	5.6
M 宿泊業・飲食サ ービス業	1,351	5.0	M 宿泊業・飲食サ ービス業	1,372	5.1
N 生活関連サー ビス	1,055	3.9	N 生活関連サー ビス	1,135	4.2
N 教育・学習支援 業	1,043	3.9	N 教育・学習支援 業	1,120	4.2
O 医療・福祉	2,446	9.1	O 医療・福祉	2,852	10.6
P 複 合 サ ー ビ ス 事業	171	0.6	P 複 合 サ ー ビ ス 事業	151	0.6
Q サービス業(他に分 類されないもの)	1,401	5.2	Q サービス業(他に分 類されないもの)	1,528	5.7
R 公務(他に分類され るものを除く)	888	3.3	R 公務(他に分類され るものを除く)	860	3.2
S 分類不能	693	2.6	S 分類不能	-	-

5. 議会の組織と構成

(1) 構 成



(2) 議員数

	《経 過》	(条例定数)
	昭和 37 年 12 月 21 日制定	22 名
	(昭和 41 年 10 月 12 日 選挙より適用)	
① 条例定数 19 名	昭和 48 年 3 月 28 日制定	26 名
② 現員数 18 名	(昭和 49 年 10 月 一般選挙より適用)	
(令和 8 年 4 月 1 日現在)	平成 2 年 9 月 7 日制定	24 名
	(平成 2 年 10 月 一般選挙より適用)	
	平成 14 年 3 月 29 日制定	24 名
	平成 21 年 10 月 2 日制定	21 名
	(平成 22 年 10 月 一般選挙より適用)	
	平成 29 年 10 月 4 日制定	19 名
	(平成 30 年 10 月 一般選挙より適用)	

(3) 年齢別議員構成 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

25～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	平均年齢
1 人	0 人	1 人	5 人	5 人	6 人	61.2 歳

(4) 当選期別議員数

1 期	2 期	3 期	4 期	5 期	6 期	7 期	8 期	9 期
3 人	6 人	2 人	3 人	1 人	0 人	3 人	0 人	0 人

(5) 会派別議員構成 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

未来すその	もののふ	真政会	公明党	(無会派)
4 人	5 人	4 人	2 人	3 人

(6) 党派別議員構成

無所属	公明党	日本共産党
15 人	2 人	1 人

6. 令和7年度(4月～3月)の議会の活動状況

(1) 定例会及び臨時会の開会状況

	定例会 六月	臨時会 第三回	定例会 九月	定例会 十二月	臨時会 第一回 令和八年	定例会 二月	合計
開会月日	6/9	7/11	8/28	11/25	1/9	2/20	—
閉会月日	6/25	7/11	10/1	12/11	1/9	3/25	—
会期(日)	17日	1日	35日	17日	1日	34日	105日
本会議日数	6日	1日	8日	7日	1日	7日	30日
質問の状況	一般：11人	0人	代表：4人 一般：7人	一般：14人	0人	一般：10人	46人
傍聴者数	33人	0人	51人	84人	3人	62人	233人
市長提出議案							
条例	6(3)		3	8		22	39(3)
予算	5(1)		7	7(1)	1	17(1)	37(3)
決算			9				9
契約	3	1	1	2		4	11
選任・任命			1			3	4
報告	7	1	3	1			12
諮問	1		2				3
その他	2		8	3		2	15
合計	24(4)	2	34	21(1)	1	48(1)	130(6)

※ () は内数による専決処分

	定例会 六月	臨時第三回	定例会 九月	定例会 十二月	臨時第一回 令和八年	定例会 一月	合計
議決の態様（市長提出議案）							
原案可決	11	1	19	19		43	93
修正可決					1		1
否決						1※	1
認定			9				9
承認	4			1		1	6
同意	1		1			3	5
適任	1		2				3
了承	7	1	3	1			12
継続審査							0
審議未了							0
その他							0
合計	24	2	34	21	1	48	130
議員提出議案							
条例				2		1	3
規則							0
意見書			1			2	3
決議					1	1	2
請願			1				1
その他	1		1	1	1	1	5
合計	1	0	3	3	2	5	14
議決の態様（議員提出議案）							
原案可決	2		2	2	1	5	12
修正可決							0
否決				1※			1
認定							0
承認							0
同意							0
適任							0
了承							0
採択			1				1
継続審査							0
審議未了							0
その他							0
合計	2	0	3	3	1	5	14

※ 12月定例会での否決1件は条例案（議員提出議案）に対する修正案の否決

※ 2月定例会での否決1件は予算案（市長提出議案）に対する修正案の否決

(2) 委員会の開会状況

名称	時期	執行状況（主な議題）等
常任委員会	6月11日～6月20日	補正予算審査 予算決算委員会 6/11・12・13・16・20
	6月12日～6月16日	その他議案審査 総務委員会6/12 産業建設水道委員会6/13 厚生文教委員会6/16
	9月1日～9月10日	補正予算審査 予算決算委員会 9/1・2・3・4・10
	9月2日～9月4日	その他議案審査 総務委員会9/2 厚生文教委員会9/3 産業建設水道委員会9/4
	9月5日	予算決算委員会で決算審査に伴う現地視察
	9月1日～9月26日	決算審査 予算決算委員会 9/1・11・12・17・18・19・22・26
	11月27日～12月8日	補正予算審査 予算決算委員会 11/27・28・12/1・2・8
	11月28日～12月2日	その他議案審査 総務委員会11/28 産業建設水道委員会12/1 厚生文教委員会12/2
	2月25日～3月6日	補正予算審査 予算決算委員会 2/25・26・27・3/2・6
	2月26日～3月2日	その他議案審査 総務委員会2/26 厚生文教委員会2/27 産業建設水道委員会3/2
	3月3日	予算決算委員会で予算審査に伴う現地視察
	2月25日～3月23日	予算審査 予算決算委員会 2/25・3/4・5・9・10・12・13・23
議会運営委員会	4月～3月（17回）	定例会開催日の内定、定例会の運営、上程議案、意見書等の提出、請願の審査、一般質問・代表質問について等
広報広聴委員会	4月～3月（12回）	議会だよりの編集について、意見交換会の取扱いについて
裾野市議会のあり方検討特別委員会	4月～3月（15回）	議会の組織、運営等に関して①政策形成の整備について、②定数・報酬等のあり方について、③その他議会改革に付随する課題についての調査研究 12/11本会議において、上記課題についての調査研究結果を委員長が報告
意見交換会	4月～3月（10回）	地域別意見交換会及び各常任委員会等が主導する分野別意見交換会、市民と議員との全体の意見交換会を実施
政策討論会	4月～3月（9回）	議員報酬等の特例に関する条例（12月定例会に上程し12/11条例案が可決）、裾野高校存続に関する意見書について（2月定例会に上程し2/25意見書案及び決議案が可決）、裾野市陸上競技場の公認継続取得の為に整備方法について

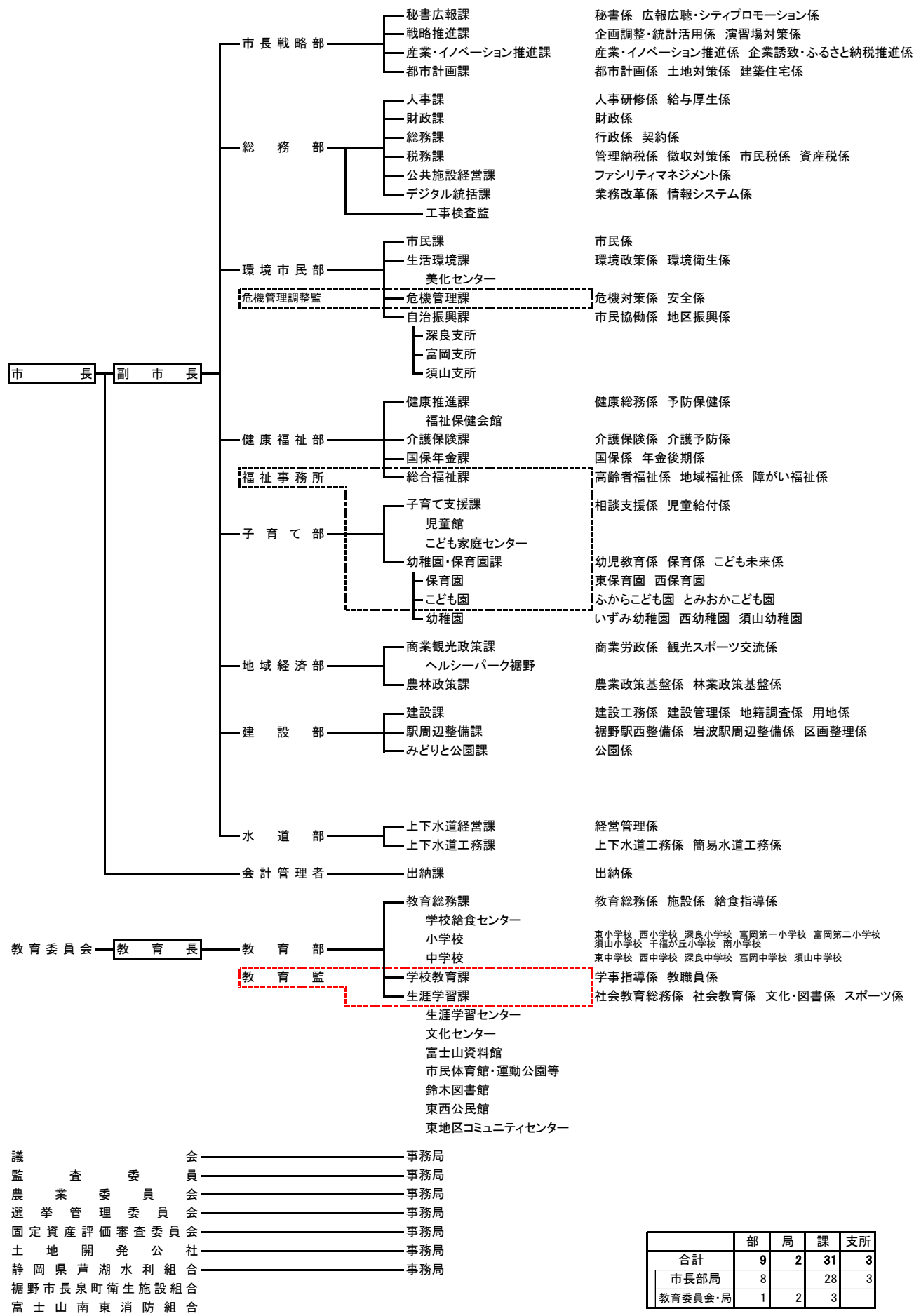
3. 協議会の開会状況等

名称	開催回数	
	7年度	6年度
総務委員会	8	9
厚生文教委員会	9	15
産業建設水道委員会	9	12
全員協議会	4	4
議員協議会	20	28
広報広聴委員会	3	6

4. 請願・陳情の処理件数

区分	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	合計
請願	1	0	0	0	0	0	1
陳情	6						6
合計							7

7. R8裾野市行政機構図



8. 令和8年度各種会計予算総括表

(単位:千円)

年度 会計別		令和8年度 A	令和7年度 B	増 減 額	増減率
		当 初 予 算 額	当 初 予 算 額	A-B	%
一 般 会 計		24,551,000	23,692,000	859,000	3.6
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	4,665,000	4,660,000	5,000	0.1
	後期高齢者医療事業	928,000	825,000	103,000	12.5
	介 護 保 険	4,591,000	4,190,000	401,000	9.6
	墓 地 事 業	13,211	15,140	△ 1,929	△ 12.7
	企業版ふるさと納税 地 方 創 生	1,195,839	1,321,553	△ 125,714	△ 9.5
	計	11,393,050	11,011,693	381,357	3.5
事 業 会 計	水 道 事 業 会 計	1,309,000	1,215,000	94,000	7.7
	下 水 道 事 業 会 計	1,381,928	1,250,772	131,156	10.5
	簡易水道事業会計	96,490	68,026	28,464	41.8
	計	2,787,418	2,533,798	253,620	10.0
合 計		38,731,468	37,237,491	1,493,977	4.0

(注) 事業会計は、収益的支出額と資本的支出額の合計額を記載した。

9. 令和8年度一般会計予算の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

款	性質別	令和8年度		令和7年度		増減額 A-B	増減率 %
		当初予算額 A	構成比 %	当初予算額 B	構成比 %		
1 市 税 自		10,813,640	44.0	10,323,042	43.6	490,598	4.8
2 地 方 譲 与 税 依		207,143	0.8	209,034	0.9	△ 1,891	△ 0.9
3 利子割交付金 依		22,325	0.1	4,000	0.0	18,325	大幅増
4 配当割交付金 依		78,526	0.3	55,612	0.2	22,914	41.2
5 株 式 等 譲 渡 金 依		114,063	0.5	89,056	0.4	25,007	28.1
6 法 人 事 業 税 金 依		181,906	0.7	160,000	0.7	21,906	13.7
7 地 方 消 費 税 金 依		1,648,475	6.8	1,475,304	6.2	173,171	11.7
8 ゴルフ場利用税金 依		86,233	0.4	80,000	0.3	6,233	7.8
9 環 境 性 能 割 金 依		867	0.0	32,503	0.1	△ 31,636	大幅減
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金 依		57,000	0.2	53,000	0.2	4,000	7.5
11 地 方 特 例 金 依		91,750	0.4	63,763	0.3	27,987	43.9
12 地 方 交 付 税 依		180,036	0.7	238,281	1.0	△ 58,245	△ 24.4
13 交通安全対策 特別交付金 依		10,000	0.0	10,000	▲ 0.1	0	0.0
14 分 担 金 及 び 自		20,253	0.1	40,561	0.2	△ 20,308	△ 50.1
15 使 用 料 及 び 自		138,899	0.6	132,070	0.5	6,829	5.2
16 国 庫 支 出 金 依		4,257,224	17.3	4,645,966	19.6	△ 388,742	△ 8.4
17 県 支 出 金 依		1,802,186	7.3	1,405,161	5.9	397,025	28.3
18 財 産 収 入 自		62,402	0.3	43,462	0.2	18,940	43.6
19 寄 附 金 自		190,421	0.8	217,828	0.9	△ 27,407	△ 12.6
20 繰 入 金 自		1,627,844	6.6	1,412,175	6.0	215,669	15.3
21 繰 越 金 自		600,000	2.4	600,000	2.5	0	0.0
22 諸 収 入 自		510,907	2.1	582,782	2.5	△ 71,875	△ 12.3
23 市 債 依		1,848,900	7.5	1,818,400	7.7	30,500	1.7
歳 入 合 計		24,551,000	99.9	23,692,000	99.8	859,000	3.6
自 主 財 源		13,964,366	56.8	13,351,920	56.3	612,446	4.6
依 存 財 源		10,586,634	43.2	10,340,080	43.7	246,554	2.4

市税収入内訳

(1)の付表

(単位:千円)

税 目		令和8年度		令和7年度		増 減 額	増減率
		予算額	構成比	予算額	構成比	A-B	%
		A	%	B	%		
市 民 税		4,168,221	38.5	4,178,751	40.4	△ 10,530	△ 0.3
内 訳	個 人	3,194,320	29.5	2,982,495	28.8	211,825	7.1
	法 人	973,901	9.0	1,196,256	11.6	△ 222,355	△ 18.6
固 定 資 産 税		5,699,760	52.7	5,189,755	50.4	510,005	9.8
内 訳	純 固 定 資 産	5,682,580	52.6	5,172,509	50.1	510,071	9.9
	交 付 金	17,180	0.2	17,246	0.2	△ 66	△ 0.4
軽 自 動 車 税		168,045	1.5	172,460	1.7	△ 4,415	△ 2.6
内 訳	環 境 性 能 割	2,700	0.0	8,960	0.1	△ 6,260	△ 69.9
	種 別 割	165,345	1.5	163,500	1.6	1,845	1.1
市 た ば こ 税		313,647	2.9	330,155	3.2	△ 16,508	△ 5.0
都 市 計 画 税		454,967	4.2	442,921	4.3	12,046	2.7
入 湯 税		9,000	0.1	9,000	0.1	0	0.0
合 計		10,813,640	99.9	10,323,042	100.1	490,598	4.8

(2)歳出（目的別）

（単位：千円）

款	令和8年度 A		令和7年度 B		増減額	増減率
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%	A－B	%
1 議会費	177,453	0.7	188,039	0.8	△ 10,586	△ 5.6
2 総務費	2,503,220	10.2	2,466,681	10.4	36,539	1.5
3 民生費	7,106,968	28.9	7,049,710	29.8	57,258	0.8
4 衛生費	2,950,183	12.0	3,102,563	13.1	△ 152,380	△ 4.9
5 労働費	44,753	0.2	85,198	0.4	△ 40,445	△ 47.5
6 農林水産業費	439,993	1.8	501,183	2.1	△ 61,190	△ 12.2
7 商工費	801,878	3.3	317,992	1.3	483,886	大幅増
8 土木費	3,304,688	13.5	3,433,312	14.5	△ 128,624	△ 3.7
9 消防費	853,611	3.5	873,365	3.7	△ 19,754	△ 2.3
10 教育費	3,757,714	15.3	3,016,279	12.7	741,435	24.6
11 災害復旧費	38	0.0	38	0.0	0	0.1
12 公債費	2,262,336	9.2	2,320,087	9.8	△ 57,751	△ 2.5
13 諸支出金	323,165	1.3	312,553	1.3	10,612	3.4
14 予備費	25,000	0.1	25,000	0.0	0	0.0
歳出合計	24,551,000	100.0	23,692,000	99.9	859,000	3.6

(3)歳出（性質別）

（単位：千円）

項目	令和8年度 A		令和7年度 B		増減額	増減率
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%	A－B	%
1 人件費	4,223,047	17.2	4,081,102	17.2	141,945	3.5
2 扶助費	5,032,516	20.5	5,043,891	21.2	△ 11,375	△ 0.2
3 公債費	2,262,336	9.2	2,320,087	9.8	△ 57,751	△ 2.5
4 物件費	4,120,530	16.8	3,953,118	16.7	167,412	4.2
5 維持補修費	143,528	0.6	141,143	0.6	2,385	1.7
6 補助費等	3,076,985	12.5	2,592,899	10.9	484,086	18.7
7 積立金	323,326	1.3	312,609	1.3	10,717	3.4
8 投資・出資金・貸付金	168,916	0.7	267,359	1.1	△ 98,443	△ 36.8
9 繰出金	1,156,335	4.7	1,097,106	4.6	59,229	5.4
10 普通建設事業費	4,018,443	16.4	3,857,648	16.3	160,795	4.2
（1）補助事業費	1,876,234	7.6	2,092,245	8.8	△ 216,011	△ 10.3
（2）単独事業費	2,142,209	8.7	1,765,403	7.5	376,806	21.3
11 災害復旧費	38	0.0	38	0.0	0	0.0
12 予備費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
歳出合計	24,551,000	100.0	23,692,000	99.8	859,000	3.6

10. 決算の推移

(単位:千円)

区分		一般会計	議会費
20年度	予算現額	21,570,445	195,656
	決算額	20,536,266	190,455
21年度	予算現額	21,585,673	197,022
	決算額	18,584,659	192,468
22年度	予算現額	23,831,718	196,071
	決算額	21,644,253	191,166
23年度	予算現額	22,095,970	190,033
	決算額	21,021,497	186,085
24年度	予算現額	20,270,350	241,420
	決算額	19,385,829	239,289
25年度	予算現額	19,599,445	216,317
	決算額	18,470,557	214,513
26年度	予算現額	21,649,889	211,182
	決算額	19,520,771	207,343
27年度	予算現額	22,580,948	211,147
	決算額	20,114,692	208,237
28年度	予算現額	23,908,130	223,017
	決算額	22,122,958	219,392
29年度	予算現額	22,522,977	210,441
	決算額	21,223,840	204,005
30年度	予算現額	20,751,363	204,098
	決算額	19,700,642	197,993
令和元年度	予算現額	22,192,078	196,014
	決算額	20,244,256	188,259
令和2年度	予算現額	23,153,144	191,323
	決算額	20,934,028	183,556
令和3年度	予算現額	29,099,884	185,938
	決算額	27,525,662	176,276
令和4年度	予算現額	23,402,923	212,456
	決算額	22,076,109	174,326
令和5年度	予算現額	21,463,050	211,523
	決算額	20,069,484	198,985
令和6年度	予算現額	25,047,436	182,279
	決算額	23,189,757	175,051

11. 令和6年度一般会計決算額

(1) 歳入

(単位: 千円)

款	性質別	令和6年度		令和5年度		増減額 A-B	増減率 %
		収入済額 A	構成比 %	収入済額 B	構成比 %		
1 市 税 自		10,650,904	44.0	9,909,878	46.7	741,026	7.5
2 地 方 譲 与 税 依		207,222	0.9	200,328	0.9	6,894	3.4
3 利子割交付金 依		4,098	0.0	3,430	0.1	668	19.5
4 配当割交付金 依		75,212	0.4	52,987	0.2	22,225	41.9
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 依		129,388	0.5	85,517	0.3	43,871	51.3
6 法 人 事 業 税 金 交 付 依		169,994	0.7	147,748	0.7	22,246	15.1
7 地 方 消 費 税 金 交 付 依		1,390,464	5.7	1,340,835	6.3	49,629	3.7
8 ゴルフ場利用税金 依		81,293	0.3	79,549	0.4	1,744	2.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金 依		34,435	0.1	28,249	0.1	6,186	21.9
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金 依		57,882	0.2	58,451	0.3	△ 569	△ 1.0
11 地 方 特 例 金 交 付 依		302,158	1.2	67,008	0.3	235,150	大幅増
12 地 方 交 付 税 依		852,009	3.5	380,326	1.8	471,683	大幅増
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 依		6,974	0.0	7,391	0.1	△ 417	△ 5.6
14 分 担 金 及 び 負 担 金 自		42,719	0.2	57,706	0.3	△ 14,987	△ 26.0
15 使 用 料 及 び 手 数 料 自		132,840	0.5	143,701	0.7	△ 10,861	△ 7.6
16 国 庫 支 出 金 依		4,172,320	17.3	3,757,978	17.7	414,342	11.0
17 県 支 出 金 依		1,489,338	6.2	1,194,734	5.5	294,604	24.7
18 財 産 収 入 自		72,181	0.3	44,457	0.2	27,724	62.4
19 寄 附 金 自		537,291	2.2	245,869	1.2	291,422	大幅増
20 繰 入 金 自		754,058	3.1	1,387,905	6.5	△ 633,847	△ 45.7
21 繰 越 金 自		1,038,514	4.3	757,750	3.6	280,764	37.1
22 諸 収 入 自		692,324	2.9	633,064	3.0	59,260	9.4
23 市 債 依		1,288,683	5.3	628,112	3.0	660,571	大幅増
24 自 動 車 取 得 税 金 交 付 依		0	0.0	2,449		△ 2,449	△ 100.0
歳 入 合 計		24,182,301	99.8	21,212,973	99.9	2,969,328	14.0
自 主 財 源		13,920,831	57.6	13,180,330	62.1	740,501	5.6
依 存 財 源		10,261,470	42.4	8,032,643	37.9	2,228,827	27.7

(2) 歳出

(単位:千円)

款	令和6年度 A		令和5年度 B		増減額	増減率
	支出済額	構成比%	支出済額	構成比%	A－B	%
1 議会費	182,279	0.8	176,444	0.9	5,835	3.3
2 総務費	2,381,506	9.6	1,867,680	9.3	513,826	27.5
3 民生費	7,365,209	29.1	6,413,829	31.8	951,380	14.8
4 衛生費	2,705,041	11.0	2,657,956	13.2	47,085	1.8
5 労働費	111,515	0.4	172,056	0.8	△ 60,541	△ 35.2
6 農林水産業費	364,483	1.4	383,106	1.9	△ 18,623	△ 4.9
7 商工費	859,597	3.6	274,458	1.4	585,139	大幅増
8 土木費	3,419,604	13.1	2,107,194	10.4	1,312,410	62.3
9 消防費	829,994	3.5	749,078	3.7	80,916	10.8
10 教育費	3,318,244	12.9	2,608,129	12.9	710,115	27.2
11 災害復旧費	196,467	0.4	188,314	0.9	8,153	4.3
12 公債費	2,306,086	9.9	2,376,786	11.8	△ 70,700	△ 3.0
13 諸支出金	997,090	4.3	201,878	1.0	795,212	大幅増
14 予備費	10,321	0.0	0	0.0	10,321	皆増
歳出合計	25,047,436	100.0	20,176,908	100.0	4,870,528	24.1

12. 令和6年度一般会計性質別決算額

(単位:千円)

区分	令和6年度 A		令和5年度 B		増減額	増減率
	決算額	構成比%	決算額	構成比%	A - B	%
人件費	3,908,128	16.9	3,526,763	17.5	381,365	10.8
物件費	3,653,415	15.8	3,444,816	17.0	208,599	6.1
維持補修費	103,384	0.4	109,048	0.5	△ 5,664	△ 5.2
扶助費	4,809,986	20.7	4,279,116	21.2	530,870	12.4
補助費等	2,369,127	10.2	2,030,849	10.1	338,278	16.7
普通建設事業費	3,104,530	13.4	2,117,324	10.5	987,206	46.6
補助事業費	1,477,043	6.4	777,908	3.9	699,135	89.9
単独事業費	1,525,402	6.6	1,252,379	6.2	273,023	21.8
県営事業負担金	7,612	0.0	0	0.0	7,612	皆増
同級他団体施行事業費負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
受託事業費	94,473	0.4	87,037	0.4	7,436	8.5
災害復旧費	90,658	0.4	188,314	0.9	△ 97,656	△ 51.9
公債費	2,305,535	9.9	2,376,786	11.8	△ 71,251	△ 3.0
積立金	1,000,421	4.3	274,411	1.4	726,010	大幅増
投資及び出資金	169,553	0.7	191,908	1.0	△ 22,355	△ 11.6
貸付金	81,549	0.4	148,437	0.7	△ 66,888	△ 45.1
繰出金	1,593,471	6.9	1,489,136	7.4	104,335	7.0
合 計	23,189,757	100.0	20,176,908	100.0	3,012,849	14.9

13. 市税の税目別決算額の推移

(単位：千円)

税 目		令和6年度	令和5年度	増 減 額 A-B	増減率 %	令和6年度 徴収率(%)			令和5年度 徴収率(%)		
		収入額 A	収入額 B			現年度	滞納	合計	現年度	滞納	合計
市 税 内 訳	個人市民税	2,880,627	3,112,963	△ 232,336	△ 7.5	99.0	23.3	97.0	99.0	28.7	97.3
	法人市民税	1,880,919	951,099	929,820	97.8	99.9	34.5	99.9	99.9	27.3	99.8
	固定資産税	4,935,803	4,882,238	53,565	1.1	99.3	28.0	98.3	99.4	32.6	98.5
	軽自動車税	174,433	172,016	2,417	1.4	98.9	31.1	97.4	98.9	32.2	97.5
	たばこ税	357,694	365,825	△ 8,131	△ 2.2	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
	特別土地保有税	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	都市計画税	410,665	414,636	△ 3,971	△ 1.0	99.2	27.9	98.3	99.4	37.2	98.6
	入湯税	10,763	11,101	△ 338	△ 3.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
市税合計		10,650,904	9,898,777	752,127	7.6	99.4	25.7	98.3	99.4	33.0	98.3
国民健康保険税		913,693	950,021	△ 36,328	△ 3.8	95.1	24.0	86.8	95.7	26.4	86.8

14. 地方債の現在高状況（一般会計）

（1）事業別

（単位：千円）

区 分	前年度末 現在高 (a)	当年度 発行額 (b)	当年度元利償還額			差引現在高 (a) + (b) - (c) = (e)	左の 構成 比
			元金 (c)	利子	計 (d)		
1 一般公共事業債	2,588,643	344,700	218,608	12,947	231,556	2,714,734	18.3%
2 一般単独事業債	2,995,443	390,800	522,509	15,039	537,548	2,863,734	19.3%
3 公営住宅建設事業債	10,700	0	0	56	56	10,700	0.1%
4 (旧) 緊急防災・減災事業債	0	0	0	0	0	0	0.0%
5 学校教育施設整備事業債	1,646,376	108,500	275,796	11,384	287,180	1,479,080	10.0%
6 社会福祉施設整備事業債	260,314	25,200	29,753	368	30,121	255,761	1.7%
7 一般廃棄物処理事業債	1,190,970	110,500	186,531	3,592	190,123	1,114,939	7.5%
8 一般補助施設整備等事業債	367,795	3,800	78,847	821	79,668	292,748	2.0%
9 全国防災事業債	71,684	0	5,941	70	6,011	65,743	0.4%
10 災害復旧債	247,383	57,500	19,021	823	19,844	285,862	1.9%
11 財源対策債	1,445,155	216,500	122,002	7,985	129,987	1,539,653	10.4%
12 減税補てん債	71,956	0	35,742	41	35,783	36,214	0.2%
13 臨時財政対策債	2,800,527	31,183	352,212	12,950	365,162	2,479,498	16.7%
14 都道府県貸付金	0	0	0	0	0	0	0.0%
15 減収補てん債	2,049,032	0	365,075	27,419	392,494	1,683,958	11.4%
合 計 (1～15)	15,745,979	1,288,683	2,212,037	93,498	2,305,535	14,822,626	100.0%

（2）借入先別

（単位：千円）

区 分		前年度末 現在高 (a)	当年度 発行額 (b)	当年度 元金償還額 (c)	差引現在高 (a) + (b) - (c) = (e)	左の 構成 比
1	政府資金	4,779,013	133,983	695,261	4,217,735	28.5%
内 訳	(1) 財政融資資金	4,188,356	133,983	527,195	3,795,144	25.6%
	(2) 旧簡易生命保険資金	590,657	0	168,066	422,591	2.9%
2	地方公共団体金融機構資金	4,233,724	627,500	339,148	4,522,076	30.5%
3	市中銀行等	6,440,484	502,200	1,133,460	5,809,224	39.2%
4	共済組合等	292,758	25,000	44,168	273,590	1.8%
5	その他	0	0	0	0	0.0%
合 計		15,745,979	1,288,683	2,212,037	14,822,626	100.0%

15. 基金の状況

(単位：円)

区 分	令和6年3月31日 現在高	当年度中の 増減	令和7年3月31日 現在高	増減内訳
財政調整基金	3,642,115,174	511,206,383	4,153,321,557	決算積立460,000,000 取崩304,782,000 運用益積立588,383 その他財産源頭積立355,400,000
学校教育施設整備基金	423,550,541	△ 98,861,517	324,689,024	取崩99,795,000 運用益積立933,483
都市施設建設基金	557,472,600	△ 128,771,360	428,701,240	取崩130,000,000 運用益積立1,228,640
減債基金	93,409,867	32,258,871	125,668,738	運用益積立205,871 その他財源当積立32,053,000
地震等災害対策基金	2,512,224	5,536	2,517,760	運用益積立5,536
特定防衛施設周辺整備 調整交付金事業基金	386,534,485	△ 15,097,691	371,436,794	取崩額150,330,592 運用益積立851,901 その他財源等積立134,381,000
社会福祉事業基金	114,514,300	△ 6,117,535	108,396,765	運用益積立15,571,400 運用益積立237,960 寄附金等積立2,873,905 一般財源積立6,522,000
鈴木忠次郎育英基金	116,000,100	0	116,000,100	
青少年育成基金	63,522,742	△ 814,625	62,708,117	取崩990,075 運用益積立175,450
国際交流基金	54,416,141	△ 1,800,000	52,616,141	取崩1,800,000
東富士畜産事業基金	8,043,168	0	8,043,168	
ｽﾎｰﾂ推進基金	34,513,217	354,595	34,867,812	運用益積立354,595
ふるさと・水と土基金	10,111,073	0	10,111,073	
体育施設整備基金	26,760	58	26,818	運用益積立58
再生可能エネルギー基金	390,097	44,086	434,183	運用益積立859 一般財源積立43,227
林業振興基金	9,776,317	3,296,482	13,072,799	運用益の積立859 一般財源積立43,227
中小企業経済変動対策 貸付資金利子補給基金	587,000	△ 429,000	158,000	取崩429,000
公共施設等マネジメント基金	566,756,956	1,249,102	568,006,058	運用益積立1,249,102
再編関連訓練移転等交付金事業基金	8,564,645	△ 2,531,124	6,033,521	取崩2,550,000 運用益積立18,876
収入印紙等購入基金	8,000,000	0	8,000,000	
合 計	6,100,817,407	293,992,261	6,394,809,668	

16. 普通会計決算及び主要財政指標の推移

(単位：円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	比較増減
収 入 総 額 (A)	28,270,174	24,682,192	24,154,334	26,319,945	28,261,683	1,941,738
支 出 総 額 (B)	27,532,369	23,109,753	22,409,329	23,605,846	26,253,468	2,647,622
形 式 収 支 (A-B=C)	737,805	1,572,439	1,745,005	2,714,099	2,008,215	△ 705,884
翌年度へ繰り越すべき 財源 (D)	123,601	790,823	569,877	1,808,192	1,140,516	△ 667,676
実 質 収 支 (C-D=E)	614,204	781,616	1,175,128	905,907	867,699	△ 38,208
単年度収支 (E-前年度E=F)	258,636	167,412	393,512	△ 269,221	△ 38,208	231,013
積 立 金 (財政調整基金) (G)	87	80	150,592	160	815,988	815,828
繰上償還額 (H)	0	145,092	0	0	0	0
積立金取崩額 (財政調整基金) (I)	548,376	461,626	0	1,025,306	304,782	△ 720,524
実質単年度収支 (F+G+H-I=J)	△ 289,653	△ 149,042	544,104	△ 1,294,367	472,998	1,767,365
基準財政需要額 (K)	9,255,865	9,192,637	9,177,373	9,471,821	9,810,771	338,950
基準財政収入額 (L)	9,166,693	8,795,676	8,404,339	9,221,002	9,091,840	△ 129,162
標準財政規模 (M)	12,012,560	12,238,829	11,764,161	12,075,331	12,381,388	306,057
財政力指数 (L÷K)	0.990	0.957	0.916	0.974	0.927	△ 0.047
()3カ年平均	(1.012)	(0.998)	(0.954)	(0.949)	(0.939)	△ 0.010
実 質 収 支 比 率 (E÷M×100)	5.1%	6.4%	10.0%	7.5%	7.0%	△ 0.5
経 常 収 支 比 率	94.4%	93.4%	87.6%	96.8%	88.7%	△ 8.1
※	(95.8%)	(98.0%)	(89.6%)	(97.0%)	(88.9%)	△ 8.1
積 立 金 現 在 高	5,975,546	7,119,769	8,737,177	8,106,676	7,907,679	△ 198,997
地 方 債 現 在 高	19,498,806	18,664,173	17,401,843	15,786,519	14,860,475	△ 926,044
債 務 負 担 行 為 額	2,736,202	2,095,635	1,806,127	1,958,025	2,646,079	688,054

※経常収支比率の下欄は、減収補てん債(特例分)及び臨時財政対策債を経常一般財源から除いた場合

１７．議員・特別職の報酬、給料等

(単位：円)

適用年月日		H30.11.1	H27.4.1	H18.7.1	H8.12.1	H4.4.1	H1.10.1	S63.4.1
報酬	議長	385,000	380,000	375,000	375,000	360,000	320,000	310,000
	副議長	345,000	340,000	335,000	335,000	320,000	290,000	280,000
	各委員長	335,000	330,000	325,000	325,000	310,000	280,000	270,000
	議員	325,000	320,000	315,000	315,000	300,000	270,000	260,000
	市長	820,000	820,000	810,000	820,000	790,000	715,000	690,000
	副市長 (助役)	660,000	660,000	650,000	680,000	650,000	590,000	570,000
	副市長 (収入役)	660,000	660,000	650,000	630,000	600,000	540,000	520,000
	教育長	630,000	630,000	625,000	630,000	600,000	540,000	520,000
期末手当	適用	R7.4.1		R6.4.1		R5.4.1		
		年 間 (月)		3. 8 5		3. 7		
	政務活動費	適用		H25.3.1		H24.4.1 (政務調査費)		H13.4.1 (政務調査費)
		年 間 (円)		270,000		270,000		300,000

費用弁償	住所地の区分	公用車利用 の場合以外	公用車利用の場合	
			往復利用の場合	片道利用の場合
	東地区及び西地区に 住所を有する者	1,400	1,100	1,200
	深良地区及び 富岡地区(下和田区を除く)に 住所を有する者	1,800	1,100	1,400
	下和田区及び須山地区に 住所を有する者	2,200	1,100	1,600
	区	宿泊料		旅行諸費 (1日につき)
	議長	16,500	200	
	議員	14,800		

18. 歴代正副議長（市制施行以後）

歴順	議 長		歴順	副議長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
初代	高 橋 栄 男	自 S 45. 10. 12 至 S 49. 10. 11	初代	市 川 豊 栄	自 S 45. 10. 12 至 S 49. 10. 11
2 代	渡 辺 義 雄	自 S 49. 10. 12 至 S 53. 10. 11	2 代	三 宅 武 志	自 S 49. 10. 12 至 S 51. 9. 25
			3 代	勝 又 実	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
3 代	広 瀬 保	自 S 53. 10. 16 至 S 57. 10. 11	4 代	杉 本 正 男	自 S 53. 10. 16 至 S 57. 10. 11
4 代	高 村 和 夫	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	5 代	勝 又 利 男	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
5 代	杉 本 正 男	自 S 58. 10. 7 至 S 60. 10. 3	6 代	坂 田 初 秋	自 S 58. 10. 7 至 S 60. 10. 3
6 代	清 水 親 憲	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	7 代	鈴 木 益 雄	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
7 代	勝 又 利 男	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	8 代	高 田 壽 雄	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
8 代	鈴 木 政 司	自 S 63. 9. 27 至 H 1. 9. 26	9 代	松 井 良 信	自 S 63. 9. 27 至 H 1. 9. 26
9 代	中 村 真 弓	自 H 1. 9. 26 至 H 2. 10. 11	10代	杉 山 忠 作	自 H 1. 9. 26 至 H 2. 10. 11
10代	高 田 壽 雄	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25	11代	遠 藤 博	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25
11代	杉 山 忠 作	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25	12代	江 森 甲子雄	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25
12代	松 井 良 信	自 H 4. 9. 25 至 H 5. 9. 27	13代	芹 澤 國 富	自 H 4. 9. 25 至 H 5. 9. 27
13代	伊 東 明 俊	自 H 5. 9. 27 至 H 6. 10. 11	14代	大 庭 敏 克	自 H 5. 9. 27 至 H 6. 10. 11
14代	大 庭 敏 克	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25	15代	望 月 康 男	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25
15代	遠 藤 博	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26	16代	眞 田 良 一	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26
16代	眞 田 正 義	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24	17代	藤 森 周一郎	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24
17代	眞 田 良 一	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11	18代	山之内 和 良	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11
18代	望 月 康 男	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 9. 24	19代	高 村 善 男	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 9. 24

歴順	議 長		歴順	副議長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
19代	藤 森 周一郎	自 H11. 9. 24 至 H12. 9. 26	20代	中 西 基	自 H11. 9. 24 至 H12. 9. 26
20代	高 村 善 男	自 H12. 9. 26 至 H13. 9. 25	21代	渡 部 昭 三	自 H12. 9. 26 至 H13. 9. 25
21代	渡 部 昭 三	自 H13. 9. 25 至 H14. 10. 11	22代	大 川 節 子	自 H13. 9. 25 至 H14. 10. 11
22代	中 西 基	自 H14. 10. 15 至 H15. 9. 26	23代	杉 本 和 男	自 H14. 10. 15 至 H15. 9. 26
23代	杉 本 和 男	自 H15. 9. 26 至 H16. 9. 28	24代	原 静 雄	自 H15. 9. 26 至 H16. 9. 28
24代	杉 本 和 男	自 H16. 9. 28 至 H17. 9. 27	25代	杉 山 利 博	自 H16. 9. 28 至 H17. 9. 27
25代	大 庭 敏 克	自 H17. 9. 27 至 H18. 10. 11	26代	星 野 季 夫	自 H17. 9. 27 至 H18. 10. 11
26代	星 野 季 夫	自 H18. 10. 16 至 H20. 9. 26	27代	勝 又 國 重	自 H18. 10. 16 至 H19. 9. 27
			28代	土 屋 篤 男	自 H19. 9. 27 至 H20. 9. 26
27代	星 野 季 夫	自 H20. 9. 26 至 H22. 10. 11	29代	瀧 本 敏 幸	自 H20. 9. 26 至 H21. 10. 1
			30代	八 木 長 生	自 H21. 10. 1 至 H22. 10. 11
28代	土 屋 篤 男	自 H22. 10. 25 至 H24. 9. 26	31代	増 田 喜代子	自 H22. 10. 25 至 H23. 9. 30
			32代	芹 澤 邦 敏	自 H23. 9. 30 至 H24. 9. 26
29代	芹 澤 邦 敏	自 H24. 9. 26 至 H26. 10. 11	33代	小 林 俊	自 H24. 9. 26 至 H25. 10. 3
			34代	二 見 榮 一	自 H25. 10. 3 至 H26. 10. 11
30代	二 見 榮 一	自 H26. 10. 20 至 H30. 10. 11	35代	勝 又 明	自 H26. 10. 20 至 H27. 9. 29
			36代	三 富 美代子	自 H27. 9. 29 至 H28. 11. 25
			37代	土 屋 秀 明	自 H28. 11. 25 至 H29. 10. 4
			38代		自 H29. 10. 4 至 H30. 10. 11
31代	土 屋 秀 明	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8	39代	賀 茂 博 美	自 H30. 10. 17 至 R 1. 10. 9
			40代	佐 野 利 安	自 R 1. 10. 9 至 R 2. 10. 8

歴順	議 長		歴順	副議長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
32代	賀 茂 博 美	自 R 2 . 10 . 8 至 R 4 . 10 . 11	41代	中 村 純 也	自 R 2 . 10 . 8 至 R 3 . 10 . 5
			42代	内 藤 法 子	自 R 3 . 10 . 5 至 R 4 . 10 . 11
33代	中 村 純 也	自 R 4 . 10 . 19 至 R 6 . 10 . 2	43代	井 出 悟	自 R 4 . 10 . 19 至 R 5 . 10 . 2
			44代	杉 山 茂 規	自 R 5 . 10 . 2 至 R 6 . 10 . 2
34代	井 出 悟	自 R 6 . 10 . 2 至	45代	土 屋 主 久	自 R 6 . 10 . 2 至 R 7 . 10 . 1
			46代	勝 又 利 裕	自 R 7 . 10 . 1 至

19. 各常任委員会・議会運営委員会 正副委員長（市制施行以後）

（1）総務委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	渡 辺 久 幸	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	横 山 茂 雄	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	渡 辺 久 幸	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	横 山 茂 雄	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	高 村 和 夫	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	松 本 好 虔	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	江 原 重 雄	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	松 本 好 虔	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	勝 又 利 男	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	相 沢 甲子夫	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	土 屋 誠 吾	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	鈴 木 政 司	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	土 屋 誠 吾	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	鈴 木 政 司	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	鈴 木 益 雄	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	江 森 甲子雄	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	鈴 木 益 雄	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	江 森 甲子雄	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	垣 内 邦 成	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	江 森 甲子雄	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	垣 内 邦 成	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	江 森 甲子雄	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	江 森 甲子雄	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	高 橋 と み	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	大 庭 敏 克	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11	13	望 月 康 男	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11
14	望 月 康 男	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	14	眞 田 正 義	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
15	眞 田 正 義	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	15	大 川 節 子	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
16	眞 田 正 義	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26	16	小 澤 良 一	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26
17	望 月 康 男	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	17	杉 本 和 男	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11
18	杉 本 和 男	自 H 10. 10. 12 至 H 12. 10. 11	18	高実子 仁	自 H 10. 10. 12 至 H 12. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
19	中 西 基	自 H12.10.12 至 H14.10.11	19	八 木 長 生	自 H12.10.12 至 H14.10.11
20	川 畑 保 範	自 H14.10.15 至 H16.10.11	20	大 庭 高 志	自 H14.10.15 至 H16.10.11
21	星 野 季 夫	自 H16.10.12 至 H17.9.27	21	芹 澤 邦 敏	自 H16.10.12 至 H18.10.11
22	杉 山 利 博	自 H17.9.27 至 H18.10.11			
23	内 藤 法 子	自 H18.10.16 至 H19.3.28	22	高 村 謙 二	自 H18.10.16 至 H20.10.15
24	杉 本 和 男	自 H19.4.2 至 H20.10.15			
25	高 村 謙 二	自 H20.10.16 至 H21.12.16	23	三 富 美代子	自 H20.10.16 至 H21.12.16
26	三 富 美代子	自 H21.12.17 至 H22.10.11	24	小 澤 良 一	自 H21.12.17 至 H22.10.11
27	小 林 俊	自 H22.10.25 至 H24.9.26	25	岩 田 広 行	自 H22.10.25 至 H24.9.26
28	三 富 美代子	自 H24.9.27 至 H26.10.11	26	岡 本 和 枝	自 H24.9.27 至 H26.10.11
29	二ノ宮 善 明	自 H26.10.20 至 H28.11.25	27	土 屋 秀 明	自 H26.10.20 至 H28.11.25
30	賀 茂 博 美	自 H28.11.26 至 H30.10.11	28	中 村 純 也	自 H28.11.26 至 H30.10.11
31	中 村 純 也	自 H30.10.17 至 R 2.10.8	29	村 田 悠	自 H30.10.17 至 R 2.10.8
32	村 田 悠	自 R 2.10.9 至 R 3.12.13	30	勝 又 利 裕	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11
33	三 富 美代子	自 R 3.12.14 至 R 4.10.11			
34	勝 又 利 裕	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2	31	浅 田 基 行	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2
35	浅 田 基 行	自 R 6.10.2 至	32	三 富 美代子	自 R 6.10.2 至

※平成27年4月1日条例改正により水道関係は総務委員会へ移管

*平成28年2月18日条例改正により水道関係は産建消防委員会へ移管

(2) 厚生文教委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	三 宅 武 志	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	清 水 親 憲	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	三 宅 武 志	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	植 松 春 雄	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	清 水 親 憲	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	江 原 重 雄	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	清 水 親 憲	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	植 松 春 雄	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	清 水 親 憲	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	垣 内 邦 成	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	垣 内 邦 成	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	鈴 木 益 雄	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	垣 内 邦 成	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	鈴 木 益 雄	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	遠 藤 博	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	鈴 木 政 司	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	遠 藤 博	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	鈴 木 政 司	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	鈴 木 政 司	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	大 庭 敏 克	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	鈴 木 政 司	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	大 庭 敏 克	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	大 庭 敏 克	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	重 田 武 次	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	勝 又 文 男	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 2. 27	13	高 橋 と み	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 3. 6
14	高 橋 と み	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11	14	三 富 利 夫	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11
15	高 橋 と み	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	15	田 上 政 勝	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
16	勝 又 秀 男	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	16	三 富 利 夫	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
17	藤 森 周一郎	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26	17	桃 井 昭 三	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26
18	大 庭 敏 克	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	18	杉 山 利 博	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
19	杉 山 利 博	自 H10.10.12 至 H12.10.11	19	原 静 雄	自 H10.10.12 至 H12.10.11
20	杉 山 利 博	自 H12.10.12 至 H14.10.11	20	高実子 仁	自 H12.10.12 至 H14.10.11
21	高実子 仁	自 H14.10.15 至 H16.10.11	21	八 木 長 生	自 H14.10.15 至 H16.10.11
22	二 見 榮 一	自 H16.10.12 至 H18.10.11	22	八 木 長 生	自 H16.10.12 至 H18.10.11
23	小 林 俊	自 H18.10.16 至 H20.10.15	23	芹 澤 邦 敏	自 H18.10.16 至 H20.10.15
24	増 田 喜代子	自 H20.10.16 至 H22.10.11	24	勝 又 明	自 H20.10.16 至 H22.10.11
25	勝 又 明	自 H22.10.25 至 H24.9.26	25	賀 茂 博 美	自 H22.10.25 至 H24.9.26
26	賀 茂 博 美	自 H24.9.27 至 H26.10.11	26	佐 野 利 安	自 H24.9.27 至 H26.10.11
27	佐 野 利 安	自 H26.10.20 至 H28.11.25	27	小 田 圭 介	自 H26.10.20 至 H28.11.25
28	小 田 圭 介	自 H28.11.26 至 H30.10.11	28	杉 山 茂 規	自 H28.11.26 至 H30.10.11
29	杉 山 茂 規	自 H30.10.17 至 R 2.10.8	29	岩 井 良 枝	自 H30.10.17 至 R 2.10.8
30	浅 田 基 行	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11	30	佐 野 利 安	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11
31	増 田 祐 二	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2	31	勝 又 豊	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2
32	小 林 浩 文	自 R 6.10.2 至	32	二ノ宮 善明	自 R 6.10.2 至

*平成22年10月11日迄は厚生委員会

*平成22年10月11日条例改正により厚生文教委員会

(3) 産業建設水道委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	真 田 利 一	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	高 村 和 夫	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	真 田 利 一	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	眞 田 貞 一	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	渡 部 勝 蔵	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	松 井 清 雄	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	松 井 清 雄	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	相 沢 甲子夫	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	松 井 清 雄	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	小野田 旭	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	小野田 旭	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	飯 塚 実	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	小野田 旭	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	飯 塚 実	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	坂 田 初 秋	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	高 橋 誠	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	高 橋 誠	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	勝 又 文 男	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	高 橋 誠	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	勝 又 文 男	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	高 橋 誠	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	勝 又 文 男	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	歌 崎 勉	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	高 村 文 吉	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	高 村 文 吉	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 3. 6	13	藤 森 周一郎	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 3. 6
14	藤 森 周一郎	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11	14	渡 辺 弘 光	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11
15	藤 森 周一郎	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	15	小 澤 良 一	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
16	永 田 千 人 巳	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	16	田 上 政 勝	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
17	加 藤 晃	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26	17	田 上 政 勝	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26
18	小 澤 良 一	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	18	原 静 雄	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11
19	桃 井 昭 三	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 6. 30	19	渡 部 昭 三	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 6. 30

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
20	渡 部 昭 三	自 H11. 7. 1 至 H12. 10. 11	20	星 野 季 夫	自 H11. 7. 1 至 H12. 10. 11
21	杉 本 和 男	自 H12. 10. 12 至 H14. 10. 11	21	星 野 季 夫	自 H12. 10. 12 至 H14. 10. 11
22	星 野 季 夫	自 H14. 10. 15 至 H16. 10. 11	22	原 静 雄	自 H14. 10. 15 至 H15. 9. 26
			23	小 林 俊	自 H15. 9. 26 至 H16. 10. 11
23	中 西 基	自 H16. 10. 12 至 H18. 10. 11	24	瀧 本 敏 幸	自 H16. 10. 12 至 H18. 10. 11
24	大 庭 高 志	自 H18. 10. 16 至 H20. 10. 15	25	吉 岡 隆 夫	自 H18. 10. 16 至 H20. 10. 15
25	芹 澤 邦 敏	自 H20. 10. 16 至 H22. 10. 11	26	杉 本 平 治	自 H20. 10. 16 至 H22. 10. 11
26	杉 本 平 治	自 H22. 10. 25 至 H24. 9. 26	27	岡 本 和 枝	自 H22. 10. 25 至 H24. 9. 26
27	土 屋 秀 明	自 H24. 9. 27 至 H26. 10. 11	28	勝 又 明	自 H24. 9. 27 至 H26. 10. 11
28	内 藤 法 子	自 H26. 10. 20 至 H28. 11. 25	29	三 富 美代子	自 H26. 10. 20 至 H27. 9. 29
			30	杉 本 和 男	自 H27. 9. 29 至 H28. 11. 25
29	勝 又 明	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11	31	井 出 悟	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11
30	井 出 悟	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8	32	小 田 圭 介	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8
31	二ノ宮 善 明	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11	33	増 田 祐 二	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11
32	土 屋 主 久	自 R 4. 10. 19 至 R 6. 10. 2	34	杉 山 茂 規	自 R 4. 10. 19 至 R 5. 10. 2
			35	木 村 典 由	自 R 5. 10. 2 至 R 6. 10. 2

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
33	木 村 典 由	自 R 6 . 10 . 2 至	36	杉 山 茂 規	自 R 6 . 10 . 2 至

- * 平成11年 3 月31日迄は建設水道委員会
 - * 平成11年 4 月 1 日条例改正により産業建設水道委員会
 - * 平成22年10月11日条例改正により産建水道消防委員会
 - * 平成27年 4 月 1 日条例改正により産建消防委員会
- 水道関係は総務委員会へ移管
- * 平成28年 2 月18日条例改正により水道関係は産建消防委員会へ移管
 - * 平成28年 4 月 1 日条例改正により産業建設委員会
 - * 令和 5 年 4 月 1 日条例改正により産業建設水道委員会

(4) 文教消防委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	小 沢 秀 雄	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	杉 本 正 男	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	中 村 孝 一	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	杉 本 正 男	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	杉 本 正 男	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	赤 松 久 夫	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	赤 松 久 夫	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	坂 田 実	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	中 村 真 弓	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	杉 山 忠 作	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	中 村 真 弓	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	相 沢 甲子夫	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	中 村 真 弓	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	杉 山 忠 作	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	杉 山 忠 作	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	永 田 千人已	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	杉 山 忠 作	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	永 田 千人已	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	杉 山 忠 作	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	伊 東 明 俊	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	杉 山 忠 作	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	伊 東 明 俊	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	伊 東 明 俊	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	勝 又 文 男	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	歌 崎 勉	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11	13	田 上 政 勝	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11
14	芹 澤 國 富	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	14	眞 田 良 一	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
15	眞 田 良 一	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	15	山之内 和 良	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
16	眞 田 良 一	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25	16	山之内 和 良	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25
17	山之内 和 良	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26	17	中 西 基	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26
18	眞 田 良 一	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24	18	高 村 善 男	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24
19	高 村 善 男	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11	19	川 畑 保 範	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
20	中 西 基	自 H10.10.12 至 H11.9.24	20	大 川 節 子	自 H10.10.12 至 H11.9.24
21	大 川 節 子	自 H11.9.24 至 H12.10.11	21	川 畑 保 範	自 H11.9.24 至 H12.10.11
22	原 静 雄	自 H12.10.12 至 H14.10.11	22	勝 又 國 重	自 H12.10.12 至 H14.10.11
23	勝 又 國 重	自 H14.10.15 至 H16.10.11	23	土 屋 篤 男	自 H14.10.15 至 H16.10.11
24	土 屋 篤 男	自 H16.10.12 至 H18.10.11	24	岡 本 和 枝	自 H16.10.12 至 H18.10.11
25	瀧 本 敏 幸	自 H18.10.16 至 H20.10.15	25	増 田 喜代子	自 H18.10.16 至 H20.10.15
26	小 林 俊	自 H20.10.16 至 H22.10.11	26	吉 岡 隆 夫	自 H20.10.16 至 H22.10.11

*平成11年3月31日迄は経済消防委員会

*平成11年4月1日条例改正により文教消防委員会

*平成22年10月11日条例改正により、文教関係は厚生文教委員会へ消防関係は産建消防委員会へ分割

(5) 予算決算委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	三 富 美代子	自 H28. 6. 13 至 H28. 11. 25	1	岡 本 和 枝	自 H28. 6. 13 至 H28. 11. 25
2	土 屋 秀 明	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11	2	三 富 美代子	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11
3	賀 茂 博 美	自 H30. 10. 17 至 R 1. 10. 9	3	岡 本 和 枝	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8
4	佐 野 利 安	自 R 1. 10. 9 至 R 2. 10. 8			
5	中 村 純 也	自 R 2. 10. 9 至 R 3. 10. 5	4	井 出 悟	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11
6	内 藤 法 子	自 R 3. 10. 5 至 R 4. 10. 11			
7	井 出 悟	自 R 4. 10. 19 至 R 5. 10. 2	5	三 富 美代子	自 R 4. 10. 19 至 R 6. 10. 2
8	杉 山 茂 規	自 R 5. 10. 2 至 R 6. 10. 2			
9	土 屋 主 久	自 R 6. 10. 2 至 R 7. 10. 1	6	勝 又 利 裕	自 R 6. 10. 2 至 R 7. 10. 1
10	勝 又 利 裕	自 R 7. 10. 1 至	7	勝 又 豊	自 R 7. 10. 1 至

(6) 広報広聴委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	増 田 祐 二	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11	1	井 出 悟	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11
2	木 村 典 由	自 R 4. 10. 19 至 R 6. 10. 2	2	杉 山 茂 規	自 R 4. 10. 19 至 R 5. 10. 2
			3	浅 田 基 行	自 R 5. 10. 2 至 R 6. 10. 2
3	増 田 祐 二	自 R 6. 10. 2 至	4	勝 又 豊	自 R 6. 10. 2 至

(7) 議会運営委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	勝 又 利 男	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	1	松 本 好 虔	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
2	勝 又 利 男	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	2	松 本 好 虔	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
3	垣 内 邦 成	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	3	杉 山 真 康	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
4	垣 内 邦 成	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	4	杉 山 真 康	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
5	鈴 木 益 雄	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	5	歌 崎 勉	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
6	高 村 和 夫	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	6	歌 崎 勉	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
7	勝 又 文 男	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	7	重 田 武 次	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
8	伊 東 明 俊	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11	8	眞 田 良 一	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11
9	大 庭 敏 克	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25	9	三 富 利 夫	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25
10	大 庭 敏 克	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25	10	三 富 利 夫	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25
11	望 月 康 男	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	11	笛 木 静 明	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
12	遠 藤 博	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25	12	渡 部 昭 三	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25
13	望 月 康 男	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26	13	渡 部 昭 三	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26
14	伊 東 明 俊	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	14	菅 沼 英 彦	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11
15	大 庭 敏 克	自 H 10. 10. 12 至 H 12. 10. 11	15	大 川 節 子	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 9. 24
			16	山之内 和 良	自 H 11. 9. 24 至 H 12. 10. 11
16	大 庭 敏 克	自 H 12. 10. 12 至 H 14. 10. 11	17	大 川 節 子	自 H 12. 10. 12 至 H 13. 9. 25
			18	小 澤 良 一	自 H 13. 9. 25 至 H 14. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
17	眞 田 良 一	自 H14.10.15 至 H15.8.8	19	原 静 雄	自 H14.10.15 至 H15.8.20
18	原 静 雄	自 H15.8.20 至 H15.9.24	20	小 澤 良 一	自 H15.8.20 至 H16.10.11
19	大 庭 敏 克	自 H15.9.24 至 H16.10.11			
20	大 庭 敏 克	自 H16.10.12 至 H17.9.27	21	原 静 雄	自 H16.10.12 至 H17.9.27
21	原 静 雄	自 H17.9.27 至 H18.10.11	22	大 庭 高 志	自 H17.9.27 至 H18.10.11
22	杉 山 利 博	自 H18.10.16 至 H20.10.15	23	八 木 長 生	自 H18.10.16 至 H20.10.15
23	杉 本 和 男	自 H20.10.16 至 H22.10.11	24	土 屋 篤 男	自 H20.10.16 至 H22.10.11
24	杉 本 和 男	自 H22.10.25 至 H24.10.24	25	三 富 美代子	自 H22.10.25 至 H24.10.24
25	土 屋 篤 男	自 H24.10.25 至 H26.10.11	26	二ノ宮 善 明	自 H24.10.25 至 H26.10.11
26	芹 澤 邦 敏	自 H26.10.20 至 H28.11.25	27	岡 本 和 枝	自 H26.10.20 至 H28.11.25
27	芹 澤 邦 敏	自 H28.11.26 至 H30.10.11	28	三 富 美代子	自 H28.11.26 至 H30.10.11
28	小 林 俊	自 H30.10.17 至 R 2.10.8	29	岡 本 和 枝	自 H30.10.17 至 R 2.10.8
29	小 林 俊	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11	30	井 出 悟	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11
30	賀 茂 博 美	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2	31	三 富 美代子	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2
31	中 村 純 也	自 R 6.10.2 至	32	勝 又 利 裕	自 R 6.10.2 至 R 7.10.1
			33	勝 又 豊	自 R 7.10.1 至

* 昭和55年9月25日迄は議会運営協議会

* 平成3年9月25日迄は議会運営委員会協議会

* 平成3年9月25日条例改正により議会運営委員会

20. 歴代監査委員

令和6年4月1日現在

識見監査委員			議会選任監査委員		
氏 名	期 間		氏 名	期 間	
鈴木 格	自 至	S27年6月12日 S31年3月29日	市野 昇	自 至	S27年6月12日 S31年3月29日
清水 衛	自 至	S31年3月29日 S34年8月31日	星野 國俊	自 至	S31年3月29日 S33年9月20日
高村 利男	自 至	S34年9月23日 S44年10月12日	杉本 季光	自 至	S33年10月17日 S37年10月 日
山本国太郎	自 至	S44年10月13日 S47年7月 日	一之瀬 清	自 至	S37年10月17日 S41年10月11日
臼井 秀治	自 至	S47年7月27日 S55年7月26日	中村 孝一	自 至	S41年10月13日 S49年10月11日
芹澤 茂一	自 至	S55年10月1日 S56年11月18日	小野田 旭	自 至	S49年10月14日 S53年10月11日
芹澤 守	自 至	S56年12月14日 H5年12月13日	高村 和夫	自 至	S53年10月16日 S57年10月11日
半田 三郎	自 至	H5年12月14日 H13年12月13日	江原 重雄	自 至	S57年10月14日 S59年10月19日
渡邊 武彦	自 至	H13年12月14日 H24年3月31日	遠藤 博	自 至	S59年12月11日 H2年10月11日
斉藤 武男	自 至	H24年4月1日 R3年10月29日	伊東 明俊	自 至	H2年10月16日 H5年9月27日
土屋 一彦	自 至	R4年6月10日	藤森周一郎	自 至	H5年9月27日 H6年10月12日
			高田 壽雄	自 至	H6年10月13日 H10年10月11日
			藤森周一郎	自 至	H10年10月12日 H11年9月24日
			望月 康男	自 至	H11年9月24日 H14年10月11日
			渡部 昭三	自 至	H14年10月15日 H18年10月11日
			大川 節子	自 至	H18年10月16日 H22年10月11日
			瀧本 敏幸	自 至	H22年10月25日 H24年9月26日
			杉本 和男	自 至	H24年9月26日 H26年10月11日
			増田喜代子	自 至	H26年10月20日 H30年10月11日
			三富美代子	自 至	H30年10月17日 R2年10月8日
			小田 圭介	自 至	R2年10月8日 R4年10月11日
			佐野 利安	自 至	R4年10月19日

2 1. 裾野市議会議員名簿

令和8年4月1日現在

議席	氏 名	所属委員会	党 派	会 派
1	則 武 優 貴	総 務 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
2	小 林 浩 文	◎ 厚 生 文 教 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	真 政 会
3	大 橋 勝 彦	厚 生 文 教 委 員 会	無 所 属	—
4	土 屋 主 久	総 務 委 員 会	無 所 属	真 政 会
5	勝 又 豊	産 業 建 設 水 道 委 員 会 ○ 広 報 広 聴 委 員 会 ○ 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
6	浅 田 基 行	◎ 総 務 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
7	木 村 典 由	◎ 産 業 建 設 水 道 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
8	増 田 祐 二	◎ 厚 生 文 教 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	真 政 会
9	杉 山 茂 規	○ 産 業 建 設 水 道 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
10	中 村 純 也	◎ 総 務 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
11	佐 野 利 安	産 業 建 設 水 道 委 員 会 ＜ 監 査 委 員 ＞	公 明 党	公 明 党
12	二 ノ 宮 善 明	○ 厚 生 文 教 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
13	三 富 美 代 子	○ 総 務 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	公 明 党	公 明 党
14	欠 員			
15	岡 本 和 枝	総 務 委 員 会	日 本 共 産 党	—
16	小 林 俊	総 務 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
17	内 藤 法 子	厚 生 文 教 委 員 会	無 所 属	—
18	勝 又 利 裕	産 業 建 設 水 道 委 員 会 ＜ 副 議 長 ＞	無 所 属	真 政 会
19	井 出 悟	厚 生 文 教 委 員 会 ＜ 議 長 ＞	無 所 属	未 来 す そ の

(敬称略)

※予算決算委員会は全議員が委員です。

※ ◎委員長 ○副委員長

22. 裾野市議会 委員会名簿

◎正・副議長

(令和8年4月1日現在)

議 長	井 出 悟	副 議 長	勝 又 利 裕
-----	-------	-------	---------

◎委員会

常任委員会名	正・副委員長		委 員	
総 務 委 員 会 (定数 7 人)	正	浅 田 基 行	小 林 俊 俊	岡 本 和 枝
	副	三 富 美 代 子	中 村 純 也	土 屋 主 久
			則 武 優 貴	
厚生文教委員会 (定数 6 人)	正	小 林 浩 文	内 藤 法 子	井 出 悟
	副	二ノ宮 善 明	増 田 祐 二	大 橋 勝 彦
産業建設水道委員会 (定数 6 人)	正	木 村 典 由	佐 野 利 安	勝 又 豊
	副	杉 山 茂 規	勝 又 利 裕	
広報広聴委員会 (定数 6 人)	正	増 田 祐 二	三 富 美 代 子	二ノ宮 善 明
	副	勝 又 豊	杉 山 茂 規	則 武 優 貴
予算決算委員会 (定数 19 人)	正	勝 又 利 裕	他 全 議 員	
	副	勝 又 豊		

委員会名	正・副委員長		委 員	
議会運営委員会	正	中 村 純 也	三 富 美 代 子	増 田 祐 二
	副	勝 又 豊	木 村 典 由	浅 田 基 行
			小 林 浩 文	則 武 優 貴

◎監査委員

議 会 選 出	佐 野 利 安
---------	---------

<議 会 便 覧>

発行日 令和8年4月
発 行 裾野市議会
事務局 裾野市議会事務局
裾野市佐野1059番地
TEL055-995-1839
FAX055-993-7546